

## 経歴

- ・ 2012年3月 名古屋工業大学工学部 環境材料工学科 卒業
- ・ 2014年3月 東京工業大学大学院理工学研究科 材料機能工学専攻 修士課程修了
- ・ 2017年3月 東京工業大学大学院理工学研究科 材料機能工学専攻 博士課程修了、博士（工学）
- ・ 2017年4月 株式会社UACJ入社、R&Dセンターにて勤務  
私生活-結婚&出産
- ・ 2020年3月 同社退職
- ・ 2020年4月 名古屋工業大学工学部 物理工学科 着任（助教）, 現職

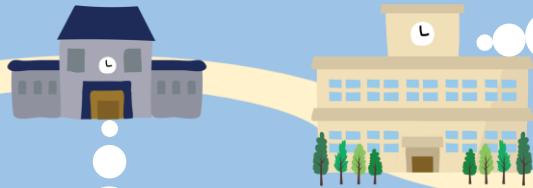
専門は、輸送機器に用いられる  
軽金属材料の、組織制御による高強度化



製造プロセスを工夫することで、  
ミクロ・ナノの世界の組織を制御  
して、高性能化します！

夫、息子（2歳）、  
愛犬と暮らす。  
夫も研究者。

## 私の進路選択の歩み



中学では、英語が好き。  
数学や理科も好き。  
ハリーポッターの影響で...  
翻訳家になりたい！

進路選択では、  
人と違うことを探し..  
すべての基盤である  
材料工学がいいかも！

大学では研究に没頭し、  
ノルウェー留学や  
数々の国際会議を経験。  
博士（工学）取得



企業と大学での研究  
の違いは？  
民間企業に就職。

基礎研究に注力したい！  
再び大学へ

人生の岐路で、その都度、興味の赴くままに決断

# ライフステージに応じた研究生活の変化

**学生の間**は、時間を無制限に自由に使える。  
ここで、幅広く人脈を作り、できるだけ多くの経験（研究も遊びも）をしておくことが、その後の人生を豊かにする。

8時～22時まで好きなだけ研究。  
休日はバイトや趣味（楽器）。

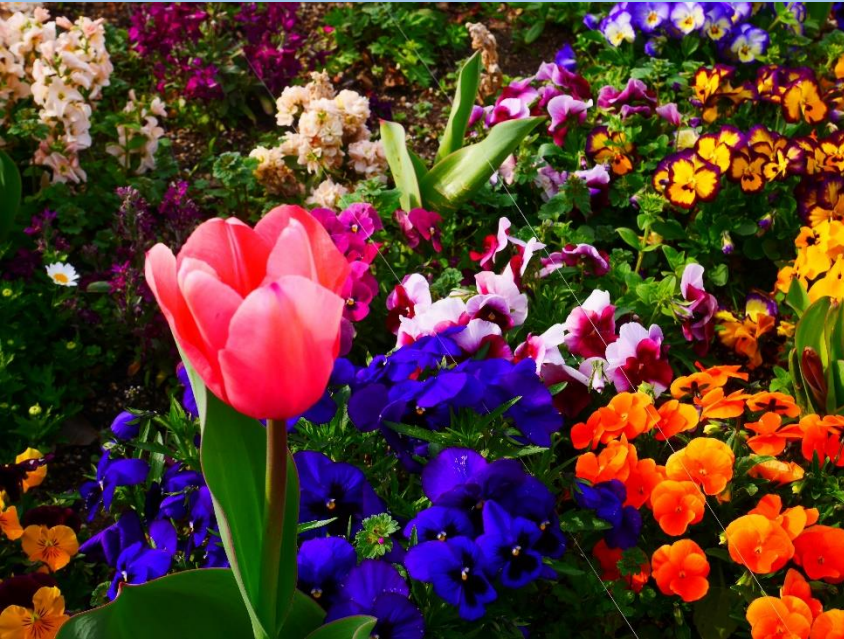
**社会に出ると**、特に企業では「納期」や「残業管理」が重要に。  
研究の目標設定や、時間の使い方も大きく変化する。  
周りとの協調性を持ち、限られた時間で最大限の成果を出していく必要がある。

8時～17時くらいが定時。  
実験作業との相談・交渉、上司や関係者に密に報告連絡相談。数年間に渡る実験計画の立案と実行。

**結婚・出産**により、家庭環境が大きく変化することで研究にも影響が出る。時間制約はさらに厳しくなる。  
ここでは、柔軟な考え方が必要。  
今を楽しむ、ということが最も重要。

私の場合は現在、9時～16時くらいの時短勤務。  
趣味はもはや子育て。

コロナ禍で、色々難しいことも有ると思います。  
制限がある中で、いかに周りとのコミュニケーションを取っていくのか、工夫が必要ですね。  
(これは私にとっても今の課題です)



←息子が撮った写真



# DE&I（ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン）への取り組み

## 学生時代に思ったこと

国内では…

どこへ行っても女性は少ない。でも、元気な女性が多い！

海外では…

女性が多い！でもまだ少ないため、活動が盛ん。

アメリカ、ヨーロッパそれぞれでの大規模な男女共同参画  
国際会議では、男性が積極的に発信していたのが印象的。



## ダイバーシティ推進センターの取り組み例

→ 女性研究者メンター制度

→ 女性研究者研究促進制度

→ 研究支援員制度

→ リスタート研究支援制度

→ 英語論文校正支援

→ 女性が拓く工学の未来賞

→ 病児・病後児保育について

→ 出産・子育て支援制度

→ 介護支援制度

→ ベビーシッター利用の補助

→ 名古屋工業大学周辺の保育所情報

大学でも企業でも、制度は整いつつある。あとは、いかに運用するか、現場に当事者意識を持たせるか。

女子中高生への働き掛けも、国が重要視する政策の一つ！



名工大の女子学生が女性研究者にインタビュー

(9分21秒)

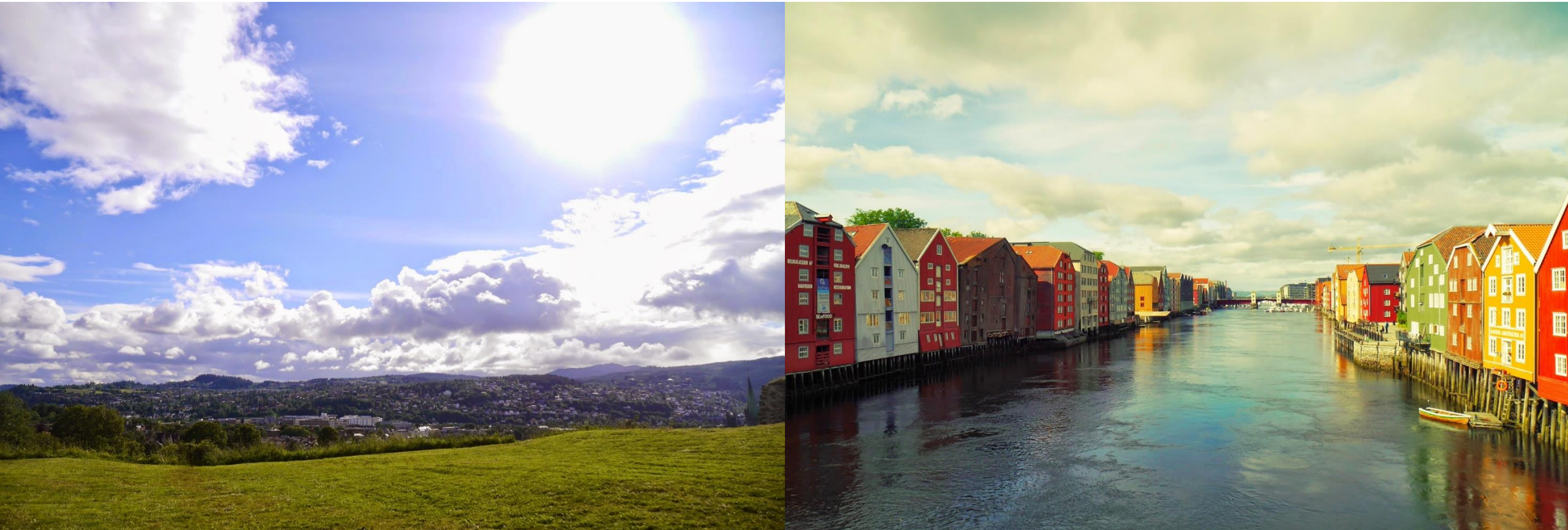
00:30 情報工学科 武藤敦子先生を訪問

04:43 物理工学科 宮川鈴衣奈先生を訪問

詳しくは、名古屋工業大学ダイバーシティ推進センターHPへ！  
<https://diversity.web.nitech.ac.jp/index.html>

## 研究を「継続」すること

初めて留学で訪れたノルウェー・トロンハイムの景色  
目の前のことに精一杯だったり、行き詰りそうな時に見ると、心が軽くなります。



常に100点を目指すことはない、  
70点でも続けるということが、結果的に力になる。  
継続することこそが実は何より大切で。  
むしろ目標なんてものは、漠然とありさえすればよくて。（俳優：反町隆史 談）

超一流でなくても、100%頑張れないときがあっても  
継続することにより、新しい景色が見えてくるのです。ぜひ、そんなことを心の片隅に置いてほしいです。

～今の私の思い～  
日々鍛錬。そして、行ける所まで  
行って、新しい景色を見たい。  
DE&Iの取組みは面倒だけど、  
継続が大事。その一助となりたい。



## 仲間を見つけることも大切

### 女性科学者や技術者の団体

<http://pej-lady.org/>



<http://www.sjws.info/>



<http://www.jwef.jp/index.html>



様々な生き方があることを知り、  
自分の経験も共有できる場は、  
非常に大切です。参加してみてください。

## ほとんどの学会で、男女共同参画委員会や女性会員の会 があります

<https://www.jilm.or.jp/page-resource04>

[https://jim.or.jp/EVENTS/subcom/sub\\_godo.html](https://jim.or.jp/EVENTS/subcom/sub_godo.html)



Eng

📧 寄付のお願い

▶ Home ▶ 学会案内 ▶ 組織 ▶

HOME / 人材育成 / 女性会員の会

女性会員の会

金属学会概要 入会・会員 講演大会 刊行物 掲示板

日本金属学会・日本鉄鋼協会男女共同参画委員会

## 国際会議もあります！

<https://warwick.ac.uk/fac/sci/eng/icwes18/>



Young Women Scientist  
(YWS) Camp

※2015年に参加しました⇒

<http://www.jwef.jp/activity/2015/20151016-19.html>

